

戸 嶋 病 院 広 報 紙

発行日：平成 24 年 12 月 1 日
〒885-0013
宮崎県都城市郡元 1-9-5
発行者：安部 真人
編集者：安部 真人
記 事：末 香奈、福留 玲子
坂元 美王

今月の特集

病棟・病棟・スタッフ紹介 新人奮闘記

名 前：末 香奈（すえ かな） 職 種：看護師
生まれ：鹿児島島の離島からきました。よかところですよ～
いちどいもりんしょれ～



これまでの軌跡

- 3月・・・新人教育5日
- 4月・・・戸嶋病院病棟入職辞令
- 5月・・・毎日指導者がつきグループ別担当日勤看護指導。
月1回は新入職者全員とミーティング。
- 6月・・・日責ナース指導、後半夜勤指導
- 7月・・・ベテラン看護師と2人夜勤に入る。
- 8月～・・・日々精進中

12月

行事予定

— 外来休診日 —

1・2・8・9・15
16・22・23・24
29・30・31



私は、今年の3月に西都市の専門学校を無事卒業することができ、念願だった看護師になることができました。戸嶋病院に入職することができたのは、基本理念「人を敬い人と和す」に感銘を受け、敬和会の奨学金制度を利用することができたからです。専門学校では、看護実習を経験しますが、実際に、看護師として医療の現場で働いたことはなく、また社会人としても初年度で、毎日が目まぐるしくミスをしたらいけないと緊張の連続で、先輩看護師の皆さんに、言葉使いや心構え、すべての看護技術、記録、看護計画などを一から手をとって教えて頂きました。自分の不甲斐なさに泣いた時も在りましたが、自分で選択した職業ですから、大切な患者様の命や生活を預かっておりとにかく夢中で頑張ってきたように思います。何とか業務をできる様にはなりましたが、毎日自分がちゃんと出来ているか何時も自信がなく、先輩に相談し確認したり、専門書を開き確認するように心がけています。やっと入職して7ヶ月が過ぎましたが、まだまだ新人です。初心を忘れず、患者様ご家族そして先輩方から信頼される看護師になれるよう日々頑張っていきます。

病 棟 紹 介

当院では 131 床全床を介護保険病床から特別養護老人ホーム「島津乃荘」に転床となりました。しかし医療度が高く施設入所が困難な患者様を対象に医療を残す事が必要でしたので、4月からみまた病院 40 床を現在の「戸嶋病院」に移転し現在に至ります。



病棟職員を紹介いたします。何れも患者様の気持ちに寄り添った看護、介護ができるように、今後も精一杯業務も頑張ります。何か、お気付きの事があれば遠慮なく、職員に声を掛けてください。皆様の苦情苦言を頂き、真摯に切磋琢磨しながら理念実践をめざした医療療養型病棟、病院にしていきたいと思っております。

戸嶋病院からのお知らせ

戸嶋病院アート空間 なごみ

ギャラリー12月 展示予告

職員作品

職員からも作品が届きました！
昨年の忘年会で各部署対抗にて制作された作品や、大型の絵画も展示予定です。
今後もどしどし展示作品を募集しています。



デイサービスこころ作品

今回は、冬を感じさせる『どんぐり作品』と『0円で作る小さな風景』です！

ぜひご覧いただき、季節感を感じていただきたいと思います。



委員会からのお知らせ

ここでは、みまた病院にて組織されている委員会からのお知らせを掲載していきます。
今回は『院内感染対策委員会』の活動内容のご紹介です。

院内感染対策委員会とは？

当院の院内感染の発生を防止するために設置されている委員会です。

『院内感染』とは？

病院に入院後、病原菌に感染することです。ちなみに、病院外での感染を市中感染といいます。
院内感染でよくニュースになる病原菌はMRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）、VRE（バンコマイシン耐性腸球菌）、緑膿菌、多剤耐性アシネトバクター菌等です。

また、冬季に流行しやすいインフルエンザ、感染性胃腸炎の院内での集団感染も院内感染となります。

院内感染対策委員会は毎月1回以上（院内感染の恐れがある場合は臨時も）開催し、病原菌による感染症を予防又は早期発見拡大防止に努めています。

この時期、注意！！

12月、1月、2月、3月はインフルエンザ、感染性胃腸炎が流行シーズンです。
「手洗い、うがい、十分な栄養・睡眠」でみなさんも感染症にかからないように
気をつけましょう。

◎戸嶋病院（医療療養病床：40床）

◆内科 ◆リハビリテーション科

◎介護保険サービス

◆通所介護（デイサービスセンター こころ）

◆居宅介護支援（ケアプラン ほっと郡元）

◎島津乃荘

◆特別養護老人ホーム（131床）

◆短期入所（24床）

◆訪問介護

ホームページ



<http://keiwakaigroup.com/>

広報紙の内容に関してのお問合せはこちら〔TEL：0986-51-3111〕

特集記事に関してのお問合せはこちら〔TEL：0986-22-1437 担当：福留・末〕

敬和会グループ